

行動のしかた

私はかよね おほかさんよね

という歌があつた 歌謡はそこをしか

知らずには

どうも私の歌のよさを気がする

今をどうも何回も思ふそれなのに

一番の三度目

ひさしとして おほかさんよね

とかいてあるのかと思つてしる

幸ふことと 途甲でひまがえしていゝので

大事に原うが すんでいゝ

妹に結婚する人がいいのよ

と言つていゝおほかさんよね

いいいのよと思つていゝと思ふ

決してゆきとどいれた人胸にないが

人には親印にたいて思つていゝ

はたして その人その人のそんじ

親印とはおほかさんよね

事もありと思つていゝ

でも押よくあつた

それがどうして だまされそうになるのか

人間性た興行本なりかもしれない

表面始め なんとでもいいいりやう びやうや

まやとちっていふかもしれない

奥深い人間性 どうしりしなものがあがる

それとやせんじいぶ

かろくしいかもしれない

自らを改革するやけあつかい

それそれ おまふあきがある といわれや

れど せめて あちつきやあがる人ではない

よく考えて行動するにたかうた

2022  
3/5